

# 平成 26 年度 事業シート

第5次廿日市市総合計画（後期基本計画）

基本目標 1 健やかな暮らしを支え、安全で快適に暮らせるはつかいち  
 政策目標 5 多様な暮らしが選べ、快適に暮らせるまちに  
 重点的取組 4 手軽に出かけ、移動できる環境を整える

担当課名	建設部 都市・建築局 都市計画課		
予算科目	会計	01	一般会計
	款	02	総務費
	項	01	総務管理費
	目	12	生活交通対策費

事業名	自主運行バス運営事業	事業開始年度	平成 8 年度
	自主運行バスの運行	根拠法令 条例 個別計画等	自主運行バス運行協定書、廿日市市生活交通再編計画

## 1 事業の目的、意図

目的	【対象】誰の(何の)ために	【目指す姿・意図】(いつまでに、どういう状態に)
	路線バスの運行していない地区等のバス利用者	市民が手軽に出かけ、移動できる環境を整える。(生活交通として最低限の運行確保)

## 2 事業の実施主体・関係団体・役割

実施主体	関係団体(パートナー)	事業実施に係る市役所(職員)の役割
市	交通事業者	<ul style="list-style-type: none"> <li>自主運行バスの運営。</li> <li>交通事業者への負担金の支払い。</li> </ul>

## 3 平成26年度 予算(事業の内容・コスト情報・目標到達見込)

活動内容	・市自主運行バスの運行			
	路線名等	運行事業者	内 容	
	佐伯さくら号①	佐伯交通	自主運行バス(玖島朝夕便)、デマンド交通(玖島友和線・所山線)	
	佐伯さくら号②	津田交通	自主運行バス(浅原朝夕便)、デマンド交通(浅原線・飯山中道線)	
	吉和さくらバス	津田交通	デマンド交通(吉和線)	
	その他経費		佐伯地域バス関連施設(畝巻公園)の維持管理等(佐伯支所執行)	
	・事業費関連			
	【歳入】 過疎債ソフト分(吉和さくらバス) 7,000千円			
	【歳出】			
		路線名等	予算額	
		負担金※	その他経費	計
	佐伯さくら号①	9,400		9,400
	佐伯さくら号②	8,800		8,800
	吉和さくらバス	7,700		7,700
	その他経費		350	350
	計	25,900	350	26,250
※ 負担金とは、運行費用と運賃収入の差額で赤字部分を市が補てんするもの				

コスト情報(円)	項目	平成 24 年度決算	平成 25 年度予算	平成 26 年度予算	備考
	財源内訳	直接事業費 A	53,675,422	44,255,000	26,250,000
国庫支出金					
県支出金			2,800,000		
借入金(市債)			5,500,000	7,000,000	
その他(使用料など)					
	市(市税など)	53,675,422	35,955,000	19,250,000	
	人件費(按分) B	0.89 人 7,807,080	0.89 人 7,789,280	0.89 人 7,574,790	
	総事業費(A+B)	61,482,502	52,044,280	33,824,790	
ト換算	① 人口(4月1日現在)	118,000 人	118,000 人	117,680 人	
	市民1人当たり	521	441	287	
	② 利用者数	336,665 人	336,665 人	336,665 人	
	利用者一人あたり	183	155	100	

到達目標	活動及び成果指標	単位	H24実績値	H25目標値	H26目標値	H27目標値	備考
	活動成果	市自主運行バス路線数	路線	8	8	8	8
	市自主運行バス利用者数	人	336,665	380,000	390,000	400,000	